KOTO

LAF-200

ロアアームフック

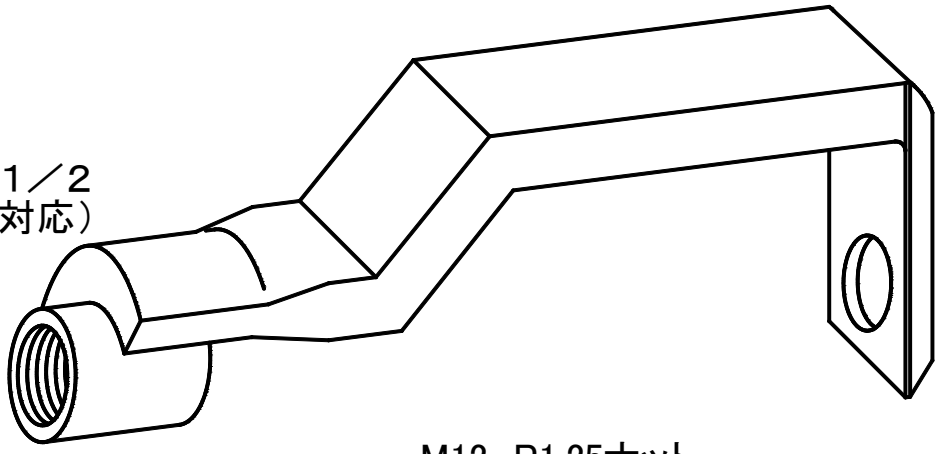
取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

ネジサイズ：PF1／2
（HP-Sシャフト対応）





～使用上の注意事項～

※ 本製品は軽自動車～普通乗用車に使用されている上向きタイプのロアアームを抜き取る専用工具です。

※ 本製品を使用する際は別途販売してます『HP-S：スライドシャフト』及び『HP-H：スライドハンマー』を別途ご用意頂き、ご使用ください。
使用しているネジサイズは「PF1／2」です。

※ 作業する車両によりジョイント部上方にドライブシャフト及びナックルが干渉し、使用できない場合があります。

※ ジョイントネジ部に直接本製品を掛けて使用した場合ネジ部が潰れてしまう恐れがありますので、ジョイントナット若しくは付属のナットを使用してください。

※ ジョイントが抜けた際の衝撃で落下する恐れがありますので、フック及び車両側をロープ等で落下防止処置を行ってください。

※ ナットを外すスペースの無い車両の場合は、純正ナットを別途用意してから作業してください。

※ 作業する際は車両が安定した安全な状態であることを確認してください。

※ 作業時には安全の為保護メガネ等着用して使用してください。

※ 固着状態にもよりますが、2～3回作業しても抜けない場合はボルトが損傷する前に中止し、従来(他)の方法で作業してください。

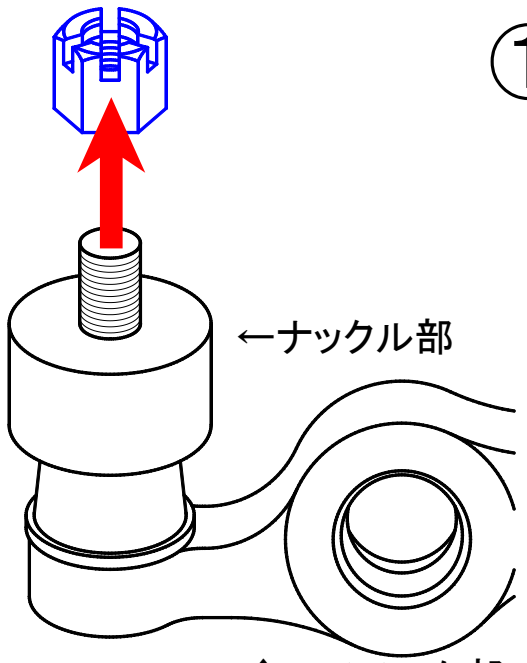
※ 車両の整備方法に関しては各車両の整備書等を参照してください。

※ 本製品は消耗品です。

本製品で全ての車両のロアアームが抜ける物ではありません。

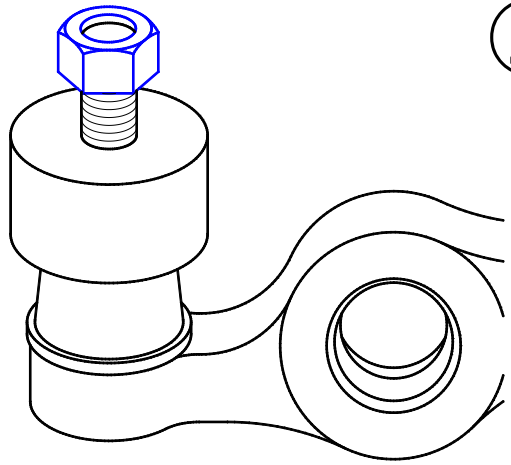
～使用方法～

①



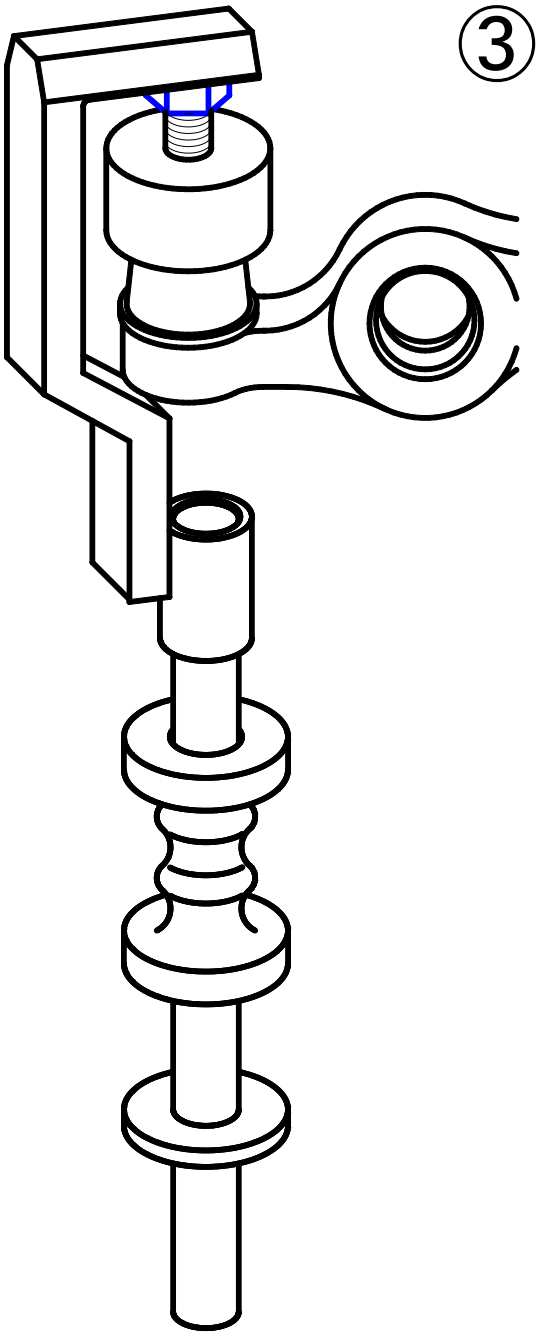
ジョイント部に付いているナットを緩めます。

②



落下防止としてジョイントと同じネジ山の付属ナットをジョイントボルト頭部が出ない様に取り付けます。
（ナットとナックル部に隙間を作ってください。）
（付属ナットのサイズが合わない場合はお手持ちのナットをご使用ください。）

③



フックの凹部分とナットが合う様に合わせてからスライドハンマーを叩いて抜き取ります。
（万が一に備え、フックとジョント（ロアアーム）をロープ等で結着してください。）

20181003.C.KP
20180904.B.KP
20180507.A.KP

KOTO

LAF-200

ロアアームフック

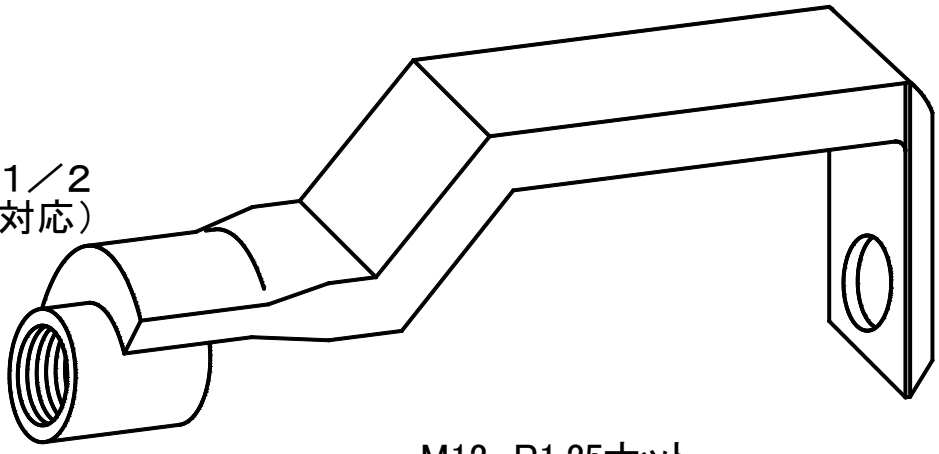
取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

ネジサイズ：PF1／2
（HP-Sシャフト対応）





～使用上の注意事項～

※ 本製品は軽自動車～普通乗用車に使用されている上向きタイプのロアアームを抜き取る専用工具です。

※ 本製品を使用する際は別途販売してます『HP-S：スライドシャフト』及び『HP-H：スライドハンマー』を別途ご用意頂き、ご使用ください。
使用しているネジサイズは「PF1／2」です。

※ 作業する車両によりジョイント部上方にドライブシャフト及びナックルが干渉し、使用できない場合があります。

※ ジョイントネジ部に直接本製品を掛けて使用した場合ネジ部が潰れてしまう恐れがありますので、ジョイントナット若しくは付属のナットを使用してください。

※ ジョイントが抜けた際の衝撃で落下する恐れがありますので、フック及び車両側をロープ等で落下防止処置を行ってください。

※ ナットを外すスペースの無い車両の場合は、純正ナットを別途用意してから作業してください。

※ 作業する際は車両が安定した安全な状態であることを確認してください。

※ 作業時には安全の為保護メガネ等着用して使用してください。

※ 固着状態にもよりますが、2～3回作業しても抜けない場合はボルトが損傷する前に中止し、従来(他)の方法で作業してください。

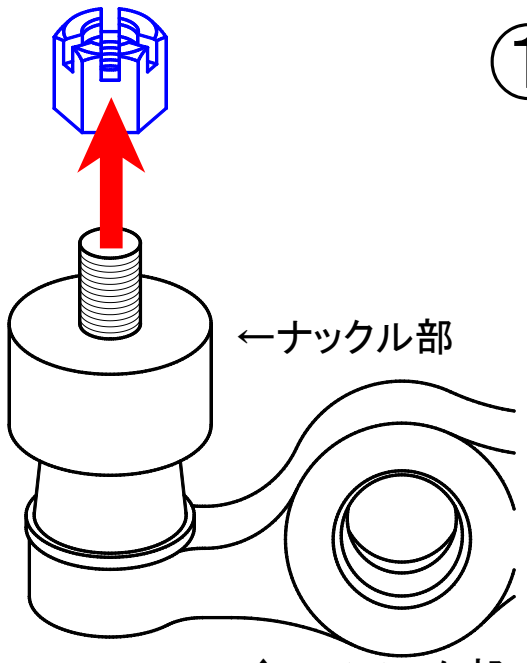
※ 車両の整備方法に関しては各車両の整備書等を参照してください。

※ 本製品は消耗品です。

本製品で全ての車両のロアアームが抜ける物ではありません。

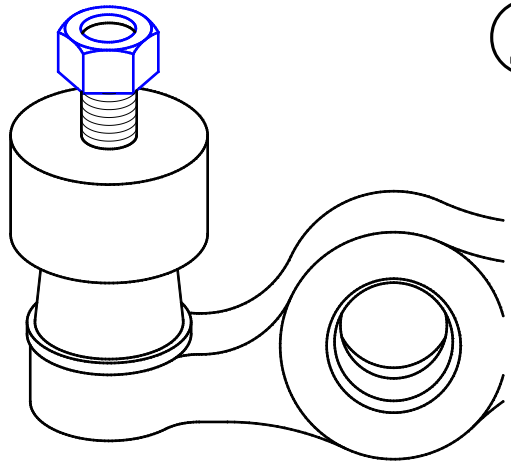
～使用方法～

①



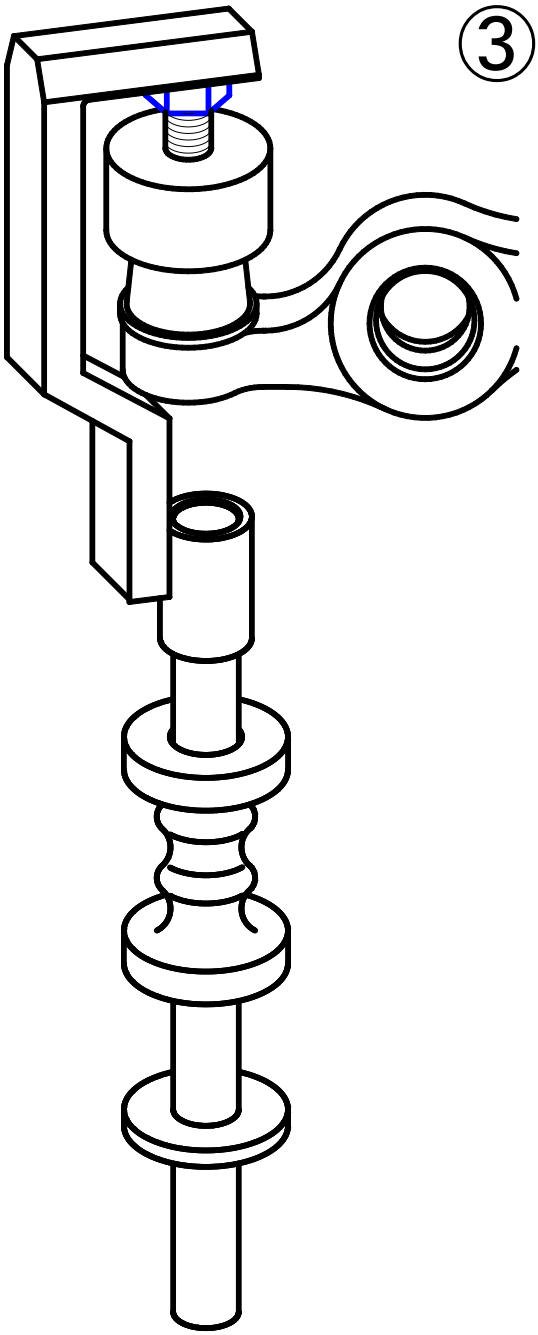
ジョイント部に付いているナットを緩めます。

②



落下防止としてジョイントと同じネジ山の付属ナットをジョイントボルト頭部が出ない様に取り付けます。
（ナットとナックル部に隙間を作ってください。）
（付属ナットのサイズが合わない場合はお手持ちのナットをご使用ください。）

③



フックの凹部分とナットが合う様に合わせてからスライドハンマーを叩いて抜き取ります。
（万が一に備え、フックとジョント（ロアアーム）をロープ等で結着してください。）

20181003.C.KP
20180904.B.KP
20180507.A.KP